

第7期弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画
(計画期間:平成30年度～平成32年度)

弘前市
平成30年3月

はじめに

全国的に少子高齢化が急速に進展し「超高齢社会」が到来するなか、本市においても、平成29年には高齢化率が30%に達し、団塊の世代が後期高齢者を迎える平成37年（2025年）には高齢化率が約34%に達するものと見込まれ、高齢化は全国と比較しても高い状況にあります。

また、高齢化の進展に伴い介護を必要とする高齢者、認知症高齢者やひとり暮らしの高齢者がますます増加すると見込まれています。

当市では、高齢者を取り巻く社会状況の変化や超高齢社会における問題・課題に対応するため、高齢者が出来るだけ健康で元気な社会生活を送れるよう介護予防を重点とする地域包括ケア体制の強化として、高齢者の介護予防、健康づくりの推進、介護保険サービスの適正化に取り組む等の施策を進めてきました。

今後、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年（2025年）を見据え、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに、介護保険制度の持続可能性を確保することに配慮し、介護サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されるように、「住まい」、「医療」、「介護・予防」及び「日常生活の支援」が包括的に実施される「地域包括ケアシステム」の構築に向け深化・推進させる必要があります。

本計画においては「高齢者が生きがいを持ち、生き生きと地域で安心して健康に暮らせるまち」を基本目標として、その実現に向け、多様化するニーズに対応した総合的な施策展開を進めてまいりたいと考えております。

結びに、当市の高齢者福祉施策に対する市民の皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、本計画の策定に当たり様々な視点からご審議していただきました弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画審議会委員の皆様並びに関係各位の皆様に、改めて厚くお礼申し上げます。

平成30年3月

弘前市長

萬西 憲之

第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画目次

目次

I	総論	
	1 計画策定の趣旨	1ページ
	2 計画の位置付け	1ページ
	3 計画期間の設定	2ページ
	4 計画の策定	3ページ
	5 日常生活圏域	4ページ
II	市の高齢化等の状況	
	1 人口と高齢化の推移	5ページ
	2 高齢者のいる世帯の状況	6ページ
	3 要介護認定者の推移	7ページ
	4 介護保険被保険者の状況	8ページ
	5 高齢者の就業状況	10ページ
III	第6期計画の取組状況	
	1 第6期計画の取組状況	11ページ
	○ 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）	11ページ
	○ 地域包括ケアの推進	12ページ
	○ 高齢者の健康・生きがいの推進	13ページ
	○ 自立支援・介護予防等の推進	15ページ
	○ 認知症対策の推進	17ページ
	○ 在宅福祉の充実	18ページ
	○ 施設福祉の充実（介護施設以外）	21ページ
	○ その他高齢者への支援	23ページ
	○ 介護保険の円滑な運営	24ページ
	2 介護保険事業の実施状況	25ページ
	（1）保険給付費の推移	25ページ
	（2）居宅サービス利用状況	26ページ
	（3）地域密着型サービス及び 地域密着型介護予防サービス	29ページ
	（4）施設サービス	29ページ
IV	第7期計画における基本目標	
	1 基本目標	30ページ
	2 主な施策の方向	31ページ

V	市の具体的施策	
1	介護予防と自立支援介護の推進	33ページ
2	地域包括ケアの推進	37ページ
3	高齢者の社会参加・生きがいづくりの推進	39ページ
4	認知症対策の推進	43ページ
5	在宅福祉サービス等の充実	45ページ
6	施設福祉サービス等の充実（介護施設以外）	46ページ
7	介護保険事業の円滑な運営	49ページ
8	その他高齢者への支援	51ページ
VI	弘前市の将来推計	
1	人口と高齢化の将来推計	52ページ
2	要介護認定者数の推移	53ページ
3	介護保険第1号被保険者の推計	54ページ
4	介護サービス量の推計	55ページ
5	看護小規模多機能型居宅介護の設置	60ページ
6	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の設置	61ページ
7	介護給付及び介護予防給付に係る費用の見込み	62ページ
8	地域支援事業に係る費用の見込み	64ページ
VII	保険料の将来推計	
1	第1号被保険者保険料の算定	65ページ

資料

弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 審議会運営規則	資料1
弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 審議会委員名簿	資料2